

# カナダ・トロント Canada Working Holiday 2023



**株式会社キャリアエクスチェンジ**

〒100-6611 東京都千代田区丸の内1-9-2  
グラントウキョウサウスタワー11階

URL: [www.career-ex.com](http://www.career-ex.com) E-mail: [info@career-ex.com](mailto:info@career-ex.com)



ワーキングホリデーは、カナダで1年間自由に過ごすことができる交流ビザ。旅行するための費用が必要になれば、アルバイトをすることも可能。アルバイトをするには英語力が必要！となれば、語学学校に通うこともできます。日本でがむしゃらに働いてきたという社会人の方は「何もしない」をすることもできます。簡単に言うと、観光ビザとワークビザと学生ビザが一緒になったオールマイティビザなのです。

## ワーキングホリデー参加条件

- ★日本の国籍を有する
- ★年齢が、申請書受理時点で、18歳以上30歳以下である（出発時の年齢ではありません）
- ★以前にこのプログラムを申請し、ワーキングホリデー就労許可通知書の発給を受けていない
- ★最低2,500カナダドル相当の資金を有している（およそ25万円）
- ★滞在期間中の障害、疾病をカバーする医療保険に加入すること  
（カナダに入国する際、医療保険の加入を証明するものを提示するよう、求められる場合があります）
- ★346カナダドル相当のプログラム参加費・バイオメトリクス申請費用の支払いができること ※2023年6月時点

## バイオメトリクス（個人識別情報）について



### 個人識別情報（バイオメトリクス）とは

個人識別情報とは、個人の身体的特徴を示すものです。カナダの入国管理手続きで提供される個人識別情報には、指紋と顔写真が含まれます。個人識別情報を提供することにより、ある人物が他人になりすましたり間違えられたりするリスクを大幅に減らすことができます。個人識別情報の活用は、国際的に最も信頼性の高い本人確認方法の一つとして認められ、世界中で利用されています。

### 誰が個人識別情報の提供を行う必要があるのか？（日本国籍の場合）

- ・ ワーキングホリデービザまたは就学許可証（学生ビザ）を申請する人（米国国籍を有する人は除く）
- ・ 永住権を申請する人
- ・ すでにカナダに滞在している人が、ビザ更新や延長等新たに申請を行う場合

### 個人識別情報提供の免除対象者は？

- ・ 14歳未満の子供、および79歳以上の人（申請時の年齢）
- ・ 有効な電子渡航認証（eTA）を保有し、カナダに観光目的で訪れるビザ免除国の国籍を持つ人（日本人含む）
- ・ すでにeTAや学生ビザでカナダに滞在している人

### 申請者はどこで個人識別情報の提供を行うのか？

東京にありますカナダビザ申請センター（VFS）にて行います。現在日本国内には東京・大阪にしかないので地方にお住まいの方は注意が必要です。ただ、必ずしも日本人は日本国内で申請しなければならないわけではなく、韓国や台湾など旅行ついでに申請を行うことも可能です。

### 個人識別情報の有効期限は？

個人識別情報は10年に1度の提供でOK。

### 費用は？

個人の申請者が個人識別情報の提供を行う登録料は85カナダドルになります。家族が同時に申請を行う場合は、登録料総額上限は170カナダドルです。（2023年6月現在）

# TORONTO



オンタリオ州の州都トロントはカナダ最大の都市であり、商業や経済などカナダの中心といえる街。約500万人の市民は、世界各国にルーツをもつ人々。ここだけで100以上の民族が集まるというマルチカルチャーの街ですが、それぞれが自国の伝統や文化を大切に守りつつ共存していることから、「人種のモザイク」として表現されます。オンタリオ湖畔に広がるダウンタウンを中心に、観光スポットやエンターテインメント、ショッピングエリアやグルメまで、大都市ならではの楽しみ方が可能。また、大自然の驚異、ナイアガラ・フォールズとアイスワインで有名なナイアガラのワイナリーも、トロントから日帰り小旅行ができる位の距離に位置しています。

## ★気候

春（3月～5月）：夏（6月～8月）：秋（9月～10月）：冬（11月～2月）

6～8月の夏は、平均気温25℃前後ですが、時には30℃以上になることもあります。9月末から紅葉の季節となり、11月に入ると急に気温が下がり、霜が降りることも。12月から雪が降り始め、1～2月にはかなりの積雪となり、4月には雪は完全に消え、5月は色とりどりの花がいっせいに開花します。

トロントの冬の訪れは早く、11月には雪がちらつく日もあります。位置的には北海道より北に位置しますが、家の中は暖房完備で暖かく、室内では半袖で過ごすトロントニアンも多いです。ダウンタウン地区は暖房完備の地下施設が発達しています。1月には平均気温が氷点下となりますが、寒くてもトロントニアンは元気です。市内のあちこちにスケートリンクが設置されすべて無料で利用でき、大人も子供も冬のアウトドアスポーツを楽しみます。

## ★時差

トロントと日本の時差は－14時間。日本が正午の時は、トロントはその前日の22時。

なお、カナダにはサマータイムがあり、夏時間は3月の第2日曜日から11月の第1日曜日までで、現地時間に1時間プラスとなります。

## ★生活費

都会な街ではあるが、物価はバンクーバーとほぼ同じ。シェアアパートの家賃は大体\$650/月程度。1ヶ月の定期代はおおよそ\$150。食費などとあわせると\$1,300/月程の生活費がかかります。

## ★仕事先

カナダ最大のビジネスシティのため、大企業が集中しているが、ワーキングホリデーでのお仕事は、基本的には、サービス業が主となります。

- ・ジャパレス（日本食レストラン）
- ・コーヒーショップ
- ・ツアーガイド
- ・ツアードライバー
- ・お土産屋
- ・日系企業での事務
- ・留学エージェントスタッフ
- ・語学学校のアシスタント

※最低賃金：時給\$15.50（2023年6月現在）





# Torontoの見どころ！



トロントは、たくさんのネイバーフッドが集まっている街。ダウンタウンの中だけでも、劇場が密集する一角があるかと思えば、中国そのものの街並みがあったり、イタリア人街があったり。あるいは、高級ブティックが並ぶストリートがあるかと思えば、ゲイビレッジがあったり。とにかく町中に個性豊かなネイバーフッド（街並み）がぎっしり詰まっていて訪れる先々で全く違う風景と空気に出会うことができます。地下鉄やストリートカー、バスなどの公共交通機関を利用すれば行動範囲はさらに広がります。

## 【CNタワー】

トロントのスカイラインを象徴するCNタワーは、カナダで最も有名なアイコン。高さ553メートルは世界最高峰を誇るパリのエッフェル塔、ニューヨークのエンパイア・ステートビルに匹敵し、旅行者が必ず訪れる観光名所。ガラス張りのエレベーターに乗れば、わずか1分で展望台へ。眼下を一望するスリル満点のガラスフロアに立てば、ドキドキ感満点。トロント市内の絶景が楽しめる屋外展望台や、トロントを一望できる回転レストラン「360レストラン」で、グルメ料理に舌鼓。食後には、文字通り世界最高のワインセラーも訪れよう。



## 【ハーバーフロント】

ハーバーフロントと呼ばれるトロントのオンタリオ湖に面するエリアは、専門店が集まるクイーンズキー・ターミナルを中心に、アートやカルチャーセンターがあるハーバーフロント・センター、湖畔を散策できる散歩道、ハーバークルーズにトロント・アイランドを結ぶフェリーの発着場がある。

## 【St. Lawrence Market】

トロントの市場発祥の地は、今でも週日を通して営業する、新鮮食材でトロント市民に愛されている。特に土曜日には、地元農場から直送の新鮮野菜に加え、職人技が光るアイテムが所狭しと並べられる。



## 【Distillery Historic District】

ダウンタウンの歴史を今に伝えるディスティラリー歴史地区。北米で唯一英国ビクトリア時代の産業建築がそのままに保存され、今ではアート、文化、エンタテインメントにショッピングも楽しめるユニークな場所として生まれ変わって市民に親しまれる注目のスポットとなった。

## 【トロントアイランド】

夏になると訪れる人で溢れかえるトロント・アイランド。ユニークで楽しいアミューズメント・パークやペダルボート、サイクリングやローラースケートを楽しむ人で賑わいを見せる。芝生やビーチでピクニックも楽しい。



## 【Financial District & Underground City】

表通りを歩けばガラス窓が天を突く高層ビル群がひととき目立つトロントの金融街。地下はPATHと呼ばれる世界最大の総延長27キロ、文字通りの「地下都市」に、1,200のショップやサービス店が集まる。



# トロントワーホリパック料金

## 料金表

語学学校8週間以上お申込の場合

210,000円（税込）

語学学校なし、または8週間未満のお申込の場合

280,000円（税込）

## 【プログラム費用に含まれているもの】

- 提携語学学校の手配費用
- 渡航前オリエンテーション
- ホームステイ手配費用
- ホームステイ4週間滞在費用（個室・1日3食付）
- 片道空港送迎
- 到着オリエンテーション
- 各都市日本人現地オフィス1年間サポート
- 海外送金手数料
- ビザ申請サポート

## 【プログラム費用に含まれないもの】

- 渡航費（航空券）
- 5週目以降の滞在費用
- 海外保険
- 現地生活費・交通費
- ワーキングホリデービザ申請費用（\$261）※2023年6月現在
- バイオメトリクス費用（\$85）※2023年6月現在

## 【現地オフィス1年間サポート内容】

- ★ 現地生活オリエンテーション  
(公共交通機関の利用方法、銀行口座開設同行、各種書類手続き、SINナンバー申請補助、携帯電話契約サポート等)
- ★ オフィス利用(インターネット、コピー等)
- ★ 郵便物の受け取り
- ★ 各種イベント・セミナー参加
- ★ 生活全般のご相談 etc...

## プログラム概算費用

CAN\$1=100円の場合

	滞在1年間（シンプルプラン） ワーホリパックのみの場合		滞在1年間 ワーホリパック+語学3ヶ月	
渡航前にかかる費用				
語学学校申込金			¥10,000	\$100
語学学校教材費			現地購入	
語学学校授業料			¥270,000	週20レッスン \$2,700
ワーホリ申請関連費	¥34,600	\$346	¥34,600	\$346
ワーホリパック費用	¥280,000	税込	¥210,000	税込
海外留学保険料（目安）	¥220,000		¥220,000	
片道航空券（目安）	¥120,000		¥120,000	
小計	¥654,600		¥864,600	
渡航後にかかる費用				
現地滞在費用11ヶ月分 ※シェアアパートの場合（目安）	¥715,000	目安\$650/月	¥715,000	目安\$650/月
現地生活費・交通費（目安）	¥780,000	目安\$650/月	¥780,000	目安\$650/月
小計	¥1,495,000		¥1,495,000	
渡航前+渡航後の合計	¥2,149,600		¥2,359,600	
現地収入 (\$2,200/月の場合)	¥2,420,000	11ヶ月分	¥1,980,000	9ヶ月分
実際にかかる費用 合計-収入	¥-270,400	貯金が可能！	¥379,600	

- 語学学校はHansa Language Centerの見積もりとなります。他語学学校の手配も可能です。ご相談ください。
- 上記留学生保険料金は代表的なプラン料金を参考金額として掲載。補償内容・ご契約プランによって保険加入料が異なります。
- プログラム費用は、教育機関等の都合および為替レート変動により予告なく変更されます。最新料金はお問い合わせ下さい。
- 渡航3ヶ月前までのお申込みを御願います。3ヶ月を切るお申し込みの場合、緊急手配料を別途頂戴いたします。